

平成26年度第1回コンクリート委員会・第3回コンクリート常任委員会議事録（案）

日 時：2014年9月9日（火）14時～17時

場 所：ザ・リッツカールトンホテル大阪：ボールルーム

出席者：二羽委員長、岩波幹事長、石橋顧問、岩城、梅村、遠藤、岡本、佐藤(良)、手塚、原田、松田(浩)、渡辺(忠)の各委員、綾野、井上、上田、内田、梅原、河合、岸、佐伯、坂井、佐藤(靖)、島、鈴木、添田、武若、田中、谷村、土谷、中村、名倉、信田、橋本、丸山、睦好、森、森川、渡辺(博)の各常任委員、石田、小林、下村、濱田、久田、丸屋の各常任委員兼幹事、吉田、田村、牧の各オブザーバー、二瓶（事務局）（敬称略）

配付資料：

- 3-0 平成26年度 第1回コンクリート委員会・第3回コンクリート常任委員会 議事次第
- 3-1 平成26年度 第2回コンクリート常任委員会 議事録（案）
- 3-2 土木学会コンクリート委員会 委員会活動報告 第一種・第二種委員会活動状況の報告
- 3-3 土木学会コンクリート委員会 委員会活動報告 第三種委員会活動状況の報告
- 3-4 施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針改訂小委員会 委託研究計画書
- 3-5 土木学会コンクリート委員会 第3種研究小委員会 設置提案書  
「コンクリート構造物の設計と性能評価法の高度化に関する研究小委員会（仮）」
- 3-6 コンクリート構造物の安全確保のためのシステムに関する研究小委員会（225）  
小委員会 委員構成
- 3-7 土木学会 出版企画の募集について（メール）
- 3-8 平成26年度 全国大会開催に伴う研究討論会（コンクリート委員会）
- 3-9 平成26年度 コンクリート委員会 一般会計 予算（案）
- 3-10 349 コンクリートにおける水の微視的挙動研究小委員会 委員構成
- 3-11 土木学会コンクリート委員会 材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度研究小委員会（342委員会（第2期）） 委員構成
- 3-12 繊維補強コンクリートの構造利用研究（346）小委員会 委員構成
- 3-13 「大河津分水可動堰記録保存検討委員会・成果報告会」のお知らせ
- 3-14 2014年度「鹿島学術振興財団研究助成」（自然科学関係）募集について（メール）
- 3-15 Call for Papers of the International Conference on the Regeneration and Conservation of Concrete Structures (RCCS)
- 3-16 Call for Papers ConMat'15

議 事：

1. 委員長挨拶

二羽委員長より以下の挨拶があった。

「本日は年に一度の合同委員会であり、この1年間のコンクリート委員会の活動を報告する貴重な機会です。委員の皆様のご意見をお願いいたします。示方書も2012年、2013年に発刊されましたので、現在少し余裕があります。そのため、委員会終了後に話題提供をお願いしています。本日は、中部地区の話題を提供していただく予定にしています。」

2. 平成26年度第2回コンクリート常任委員会議事録の確認【資料3-1】

石田幹事より資料を用いて平成26年度第2回コンクリート常任委員会議事録（案）が報告された。特に修正意見はなく承認された。

3. 審議事項

(1) 第1種・2種委員会活動報告【資料3-2】

二羽委員長より資料に基づき説明がなされた。これに対して、特に意見はなかった。

## (2) 第3種委員会活動報告【資料3-3】

岩波幹事長より資料に基づき説明がなされた。これに対して、特に意見はなかった。

## (3) 100周年記念出版について【回覧資料】

丸屋幹事より以下の項目について説明があった。

- ・9月一杯で著者校正をお願いする予定である。
- ・執筆者の所属の記述方法を修正する。
- ・11月20日を最終の出版目標とする。

これに対して、上田委員より以下の質問があった。

- ・完成後の海外への展開はどのように考えているのか。

これに対して、丸屋幹事より以下の回答がなされた。

- ・海外で仕事をする実務者が用いることができる。
- ・海外からの来客に対して配布することもできる。
- ・海外でのセミナー等で配布することができる。
- ・学生の勉強用に、テキストもしくは副読本として用いることもできる。

上田委員より以下のコメントがあった。

- ・ACI あるいは fib などへ広告を依頼するとよいのではないか。
- ・ACF で紹介する。

中村委員より以下のコメントがあった。

- ・コンクリート委員会の News Letter でも紹介する。

## (4) 委託研究の申込みについて【資料3-4】

資料に基づき二羽委員長より説明がなされ、これに対して、委託を受諾すること、小委員会委員長には橋本委員が就任することが承認された。

橋本委員より、委員長を引き受けること、また、今回の検討では参考資料の充実を主眼にしていることなどが説明された。

岩波幹事長より、この委員会の成果は施工編の次期改訂への影響が大きいことから、幅広い意見を集約できるような委員構成とすることが要請された。

次回の常任委員会に、橋本委員より委員会名簿の提出がなされることとなった。

## (5) 3種委員会の新規設置【資料3-5】

コンクリート構造物の設計と性能評価法の高度化に関する研究小委員会（仮）の設置について、提案者である牧准教授（埼玉大学）より、委員会の目的、活動内容などについて説明があった。これに関して、以下に示す質疑応答がなされた。

- ・非線形解析の有効性をどのように考えているのか（中村委員）。
- ・すべての方法が有効であるとは考えていない。2～3個の現象の組み合わせから検討を始める予定である（牧准教授）。
- ・何をターゲットとしているのか（石田幹事）。
- ・地震時の地中構造物の挙動をターゲットとしている（牧准教授）。
- ・具体的なデータがあるのか（石田幹事）。
- ・使えるデータがあれば使っていく（牧准教授）。
- ・委員会名称が大きすぎるのではないか（小林幹事）。
- ・委員会名称中の高度化という用語が広すぎるのではないか（丸屋幹事）。
- ・提案者が考えている理想的な設計とは何か（鈴木委員）。
- ・部材の設計ではなく、全体系としての安全性を評価することを考えている（牧准教授）。
- ・作用、環境条件の与え方がむしろ応答の精度に大きく影響することから、入力値の与え方についても検討していただきたい（下村幹事）。

- ・出来るところから取り組んでいく予定である（牧准教授）。
- ・解析ツールを広く見ていただきたい（中村委員）。
- ・委員会名称に設計が含まれているが、検討内容には設計は入っていないのではないか（上田委員）。
- ・最終的には設計にフィードバックさせることから、設計を含めている（牧准教授）。

多くの意見が出されたことから、牧准教授が委員会名称も含めて提案資料の修正を行い、修正された提案書を再度幹事団に提出し、幹事団の確認後に委員会の発足を承認することとした。

**(6) 第1種、第2種委員会の委員構成【資料3-6】**

二羽委員長より資料に基づき、以下の委員会の委員構成について説明がなされ、承認された。

「コンクリート構造物の安全確保のためのシステムに関する研究小委員会（225）」

**(7) 平成27年度出版計画について【資料3-7】**

岩波幹事長より、平成27年度に出版予定のライブラリー、書籍などがあれば連絡をお願いしたいとの要請がなされた。

**(8) その他**

特になし。

**4. 報告事項**

**(1) 平成26年度土木学会全国大会における研究討論会【資料3-8】**

岩波幹事長より研究討論会の紹介があり、積極的な参加が要請された。資料中の開始時刻に誤りがあるため修正が要請された（16:16を16:15に修正）。

**(2) 平成26年度コンクリート委員会予算執行状況【資料3-9】**

岩波幹事長より、資料に基づき平成26年度の予算と予算執行状況の説明がなされた。

**(3) 第3種委員会の委員構成【資料3-10～3-12】**

石田幹事より、以下の3委員会の委員構成について説明がなされた。

「コンクリートにおける水の微視的挙動研究小委員会（349）」

「材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度研究小委員会（342：第2期）」

「繊維補強コンクリートの構造利用研究小委員会（346）」

**(4) 報告会・講習会開催報告【資料なし】**

渡辺（忠）委員より、以下の2委員会の合同報告会が7月16日（水）に無事に終了したことが報告された。

「鉄筋コンクリート設計システム研究小委員会・第2期（340）」

「コンクリート構造物の設計と維持管理の連係による性能確保システム研究小委員会（344）」

**(5) 報告会・講習会開催予定【資料3-13】**

丸山委員より、資料に基づき以下の委員会の報告会を、9月30日（木）東京、11月11日（火）長岡で開催する予定であることが報告され、積極的な参加の要請がなされた。

「大河津分水可動堰記録保存検討委員会」

**(6) その他**

- ・英文示方書のHPについて、佐藤（靖）委員より説明がなされた。
- ・「鹿島学術財団研究助成」募集について、岩波幹事長より説明がなされた。【資料3-14】
- ・国際会議（RCCS）について、岩波幹事長より説明がなされた。【資料3-15】
- ・国際会議（Con Mat' 15）について、小林幹事より説明がなされた。【資料3-16】

## 5. 次回開催日の確認

第4回コンクリート常任委員会は下記の日時，場所で開催することを確認した．議題については10月27日（月）までに幹事へ提出いただく．

日 時：2014年11月10日（月）14時～17時

場 所：土木学会・講堂（予定）

### 話題提供：

- (1) 社会基盤技術評価支援機構・中部の活動について（中村委員）
- (2) n2u-BRIDGE による技術者養成について（中村委員）
- (3) メンテナンスエキスパート（ME）養成事業について（小林幹事）

以 上